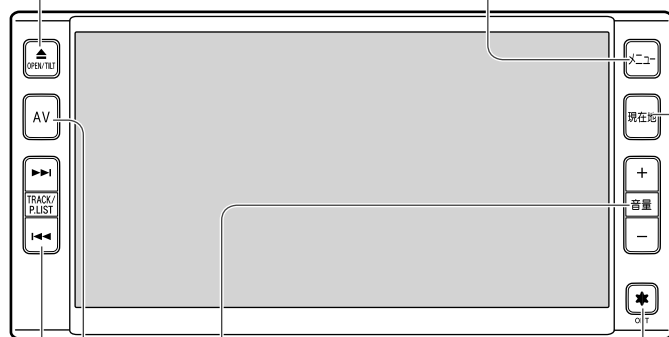
各部の名称とはたらき

ナビゲーション本体（画面モニターを閉じた状態）

イジェクトボタン（→ P14,16,18）
ディスクや SD メモリーカードの出し入れを行うための操作画面を表示します。
長く押すとモニターを開きます。

メニューボタン（→ P22,25）
ナビ画面の場合は、ナビメニューを表示します。
AV ソース画面の場合は、AV メニューを表示します。

現在地ボタン（→ P14,15）
ナビ画面（現在地以外を表示中）の場合は、現在地を表示します。
現在地表示中の場合は、登録スケールに変更します。AV ソース画面の場合は、現在地画面に切り換えます。
どちらの画面の場合でも、長く押すと一時的に画面を消すことができます。

音量調整ボタン（→ P13）
オーディオの音量調整を行います。

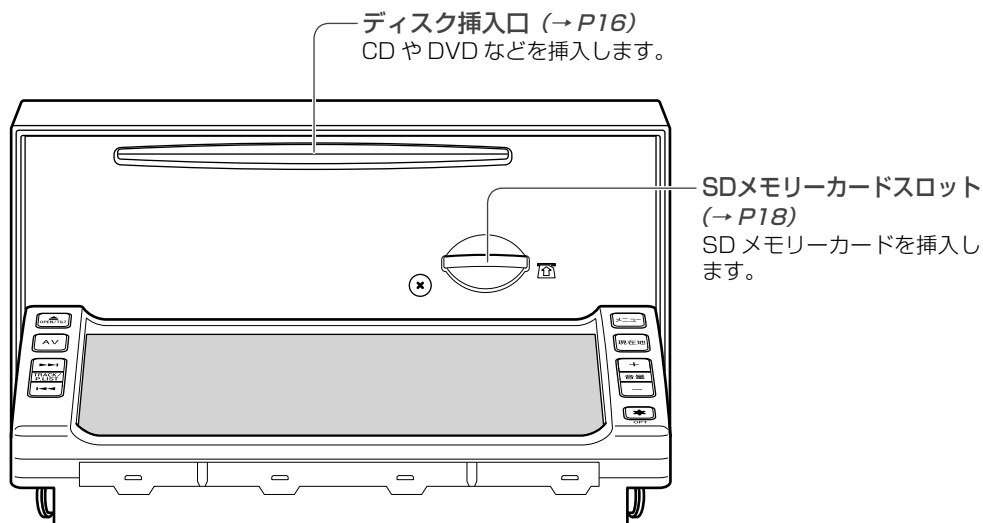
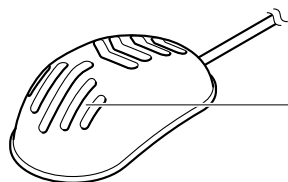
オプションボタン（→ P28）
サイドブラインドモニターの設定が ON の場合は、サイドブラインドモニターの映像を表示します。それ以外の場合は、お好みの機能を割り当てて実行することができます。

AV ボタン（→ P14,15）
ナビ画面の場合は、AV ソース画面に切り換えます。
AV ソース画面の場合は、動作しません。
どちらの画面の場合でも、長く押すと画質調整画面を表示します。
画質調整画面表示中の場合は、押すと画質調整画面を解除し、長く押すとタッチパネル調整画面を表示します。
タッチパネル調整画面の場合は、押すとタッチパネル調整の操作を行い、長く押すとタッチパネル調整画面を解除します。

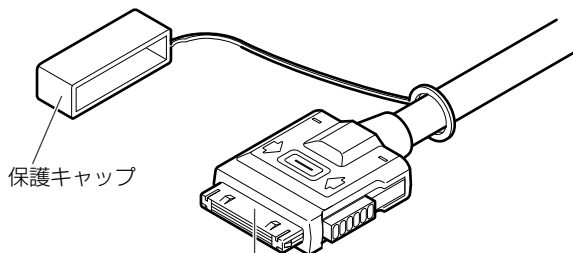
⏮／⏭ ボタン（→ P52）
トラックのダウン／アップや早戻し／早送りなどのオーディオ操作を行います。

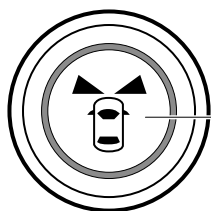
ナビゲーション本体（画面モニターを開いた状態）

ディスク挿入口 *(→ P16)*
CD や DVD などを挿入します。

SDメモリーカードスロット *(→ P18)*
SD メモリーカードを挿入します。

ハンズフリー用マイク

ハンズフリー用マイク
本機に携帯電話を Bluetooth 接続して、ハンズフリー通話を行う場合は、ハンズフリー用マイクに向かって話します。

iPod 用ケーブル

iPod 用ケーブル
本機に iPod を接続する場合に使用します。
iPod を接続していないときは、保護キャップをかぶせた状態にしてください。

フロントサイドビューモニタースイッチ（装着車のみ）

フロントサイドビューモニタースイッチ
本機に別売のフロントサイドビューモニターを接続している場合は、停車中または低速走行中に押すとフロントサイドビューモニターの映像を表示します。

現在地画面のタッチキー

渋滞タッチキー *(→ P41,59)*
渋滞情報を取得していてルート案内中の場合は、渋滞情報を表示します。ルート案内中でない場合は、規制情報を表示します。
また、長くタッチすると通信機能を使って渋滞情報を取得します。ただし、あらかじめ通信設定や各種設定、ユーザー登録などが必要です。

ビュータッチキー *(→ P37)*
地図の表示方法を選んだり、一方通行マークの表示・非表示を設定できます。
長くタッチすると、現在の地図スケールを登録します。（現在地画面のみ機能します。）

方位表示タッチキー *(→ P36)*
地図の向き（進行方向が上／北が上）を変更できます。

ここメニュータッチキー *(→ P27)*
ナビでよく使う機能が集められたメニューを表示します。ここメニューは、表示中の画面によってメニューの内容が異なります。

広域／詳細タッチキー *(→ P36)*
地図の表示範囲をおおまかな表示で拡大（広域）したり、精密な表示で縮小（詳細）したりできます。

音量を調整する

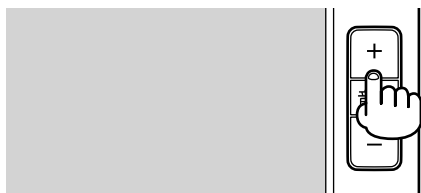
オーディオの音量調整方法を説明します。ナビゲーションの案内音量や電話の受話音量、着信音量、操作音の設定は*『ナビゲーション&オーディオブック』-「ナビゲーションの設定」-「ナビゲーションの音量設定をする」*をご覧ください。

注意

- 車外の音が聞こえにくいと、交通事故の原因となります。安全運転をさまたげないように適度な音量でお使いください。

メモ

- ナビゲーションの案内音声が出力中の場合、音量の調整ができないことがあります。案内音声が出力されていない状態のときに操作してください。
- AV ソースごとの音量の差を調整することもできます。詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』ー「オーディオの音質を設定する」ー「ソースレベルアジャスター設定」*をご覧ください。
- ナビゲーションの案内音声出力時や電話使用時などに、自動的にオーディオの音を消したり小さくしたりすることもできます。詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』ー「オーディオのシステムを設定する」ー「消音タイミング」、「消音レベル」*をご覧ください。
- オプション設定（→ *P28*）で「MUTE を ON/OFF する」を割り当てている場合は、オプションボタンを押すごとにオーディオの音量を消したり元に戻したりできます。

1 音量調整ボタンを押す

＋側	音量が大きくなります。
ー側	音量が小さくなります。

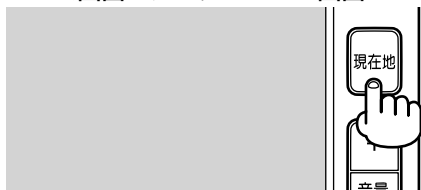
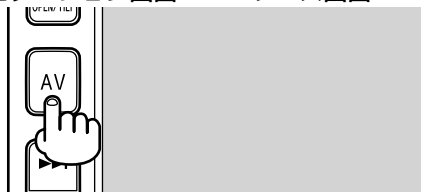
画面の操作

画面を切り換える

本機は、ナビゲーション画面と AV ソース画面を切り換えることで、それぞれの機能を使うことができます。

1 現在地ボタンまたは AV ボタンを押す

押すごとに、現在表示している画面に応じて以下のように切り換わります。

AV ソース画面→ナビゲーション画面

ナビゲーション画面→ AV ソース画面

画面モニターの角度を調整する

画面モニターを見やすい角度に調整して記憶させることができます。

1 イジェクトボタンを押す

2 −または＋にタッチする

＋	画面モニターが一段階ずつ開きます。
−	画面モニターが一段階ずつ閉じます。

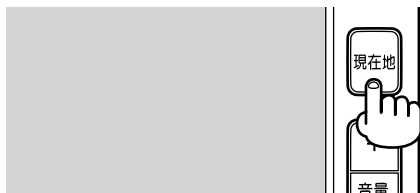
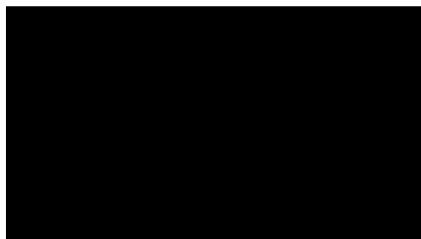
メモ

- 調整した画面モニターの角度は本機に記憶され、電源を OFF/ON（エンジンスイッチ OFF/ON）しても自動的に調整した角度になります。別の角度にしたい場合は、再度調整してください。

画面を消す(ナビスタンバイ)

本機の画面がまぶしい場合など、一時的に画面を消す（黒い画面にする）ことができます。

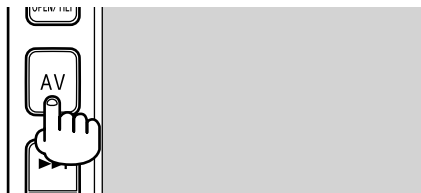
1 現在地ボタンを長く押す

▼

一時的に画面が消えます。

メモ

- ナビスタンバイは、電源を OFF/ON（エンジンスイッチ OFF/ON）しても解除されません。解除したい場合は、画面にタッチしてください。元の画面に戻ります。
- ナビスタンバイ中は、ナビゲーションの音声案内が出力されません。選択中の AV ソースは、音声のみ出力されます。
- カメラ機能動作時は、一時的にナビスタンバイが解除されます。

画質を調整する

画面の明るさを調整して記憶させることができます。

1 画質を調整したい画面でAVボタンを長く押す

2 お好みに合わせて設定する

黒の濃さ

□（白）	白の濃度が強くなります。
■（黒）	黒の濃度が強くなります。

コントラスト

低	白黒の差が小さくなります。
高	白黒の差が大きくなります。

明るさ

暗	暗くなります。
明	明るくなります。

色温度

■（赤）	暖色系が強くなります。
■（青）	寒色系が強くなります。

色の濃さ（映像系 AV ソースまたはカメラ映像のみ）

淡	薄くなります。
濃	濃くなります。

ディスクの出し入れ

注意

- 画面モニターの開閉を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。
- 画面モニターを開閉するときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。
- 画面モニターの開閉をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから開閉してください。
- 8cm ディスクには対応しておりません。また、アダプターを装着した 8cm ディスクも絶対に使用しないでください。

ディスクの入れかた

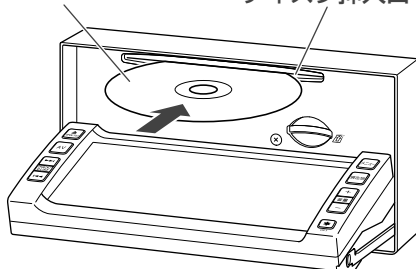
1 イジェクトボタンを押す

2 OPENにタッチする

▼

画面モニターが開きます。

3 ディスクを差し込む

▼

ディスクを途中まで差し込むと自動的に引き込まれ、画面モニターが閉じます。

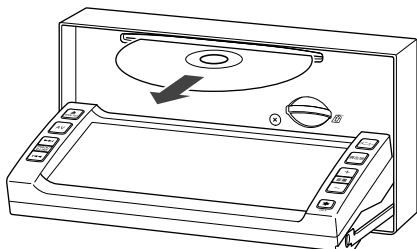
ディスクの取り出しかた

1 イジェクトボタンを押す

2 EJECTにタッチする

▼

画面モニターが開き、ディスクが自動的に押し出されます。

メモ

- ディスクが途中まで押し出された状態でもう一度イジェクトボタンを押すと、ディスクが自動的に引き込まれ、画面モニターが閉じます。

3 ディスクを取り出し、イジェクトボタンを押す

▼

画面モニターが閉じます。

SDメモリーカードの出し入れ

メモ

- miniSD™ メモリーカード、microSD™ メモリーカードには、市販されている専用のアダプターが必要となります。
- パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」*(→ P60)*をご利用になる場合は、パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」用としてのＳＤメモリーカードが必要です。同梱されているＳＤメモリーカードをお使いください。
- 本機と組み合わせて使用しているときに SD メモリーカードのデータが消失しても、消失したデータの保障についてはご容赦ください。

注意

- 画面モニターの開閉を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。
- 画面モニターを開閉するときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。
- 画面モニターの開閉をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから開閉してください。
- SD メモリーカードの出し入れを無理に行うと、本機や SD メモリーカードが破損する恐れがあります。ご注意ください。
- SD メモリーカードの挿入口には、SD メモリーカード以外のものを挿入しないでください。コインなどの金属物を挿入した場合、内部回路が破損し故障の原因となります。

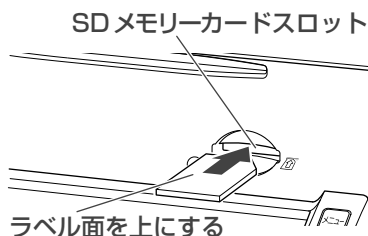
SDメモリーカードの入れかた

1 イジェクトボタンを押す

2 SDカード挿入にタッチする

▼

画面モニターが開きます。

3 “カチッ”と音がするまで SD メモリーカードを差し込む

メモ

- 本機をご購入後はじめて SD メモリーカードを挿入すると、SD カード登録確認メッセージが表示されます。パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」用としてお使いなる SD メモリーカードの場合は**はい**にタッチしてください。それ以外の用途（例えば知人から一時的に借りた場合など）でお使いになる SD メモリーカードの場合は**いいえ**にタッチしてください。詳しくは、*「パソコンリンクソフト」(→ P60)*をご覧ください。

4 イジェクトボタンを押す

▼

画面モニターが閉じます。

SD メモリーカードの取り出しかた

1 イジェクトボタンを押す

2 SDカード取り外しにタッチする

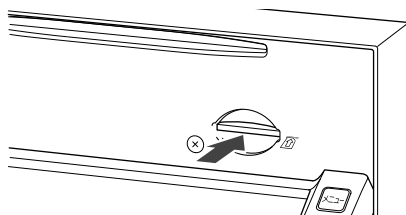
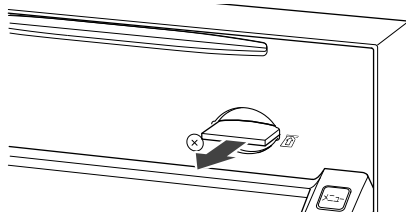
▼

画面モニターが開きます。

注意

- SD メモリーカードを取り外す場合は、必ずSD カード取り外しにタッチしてから行ってください。タッチせずに取り外すと、SDメモリーカード内のデータが破損する恐れがあります。

3 “カチッ”と音がするまでSD メモリーカードを押し込んで離す

▼

SD メモリーカードが押し出されます。

4 SDメモリーカードをまっすぐ引き抜き、イジェクトボタンを押す

▼

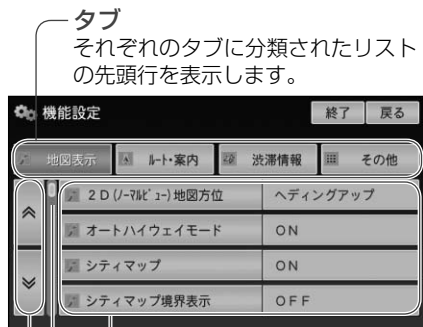
画面モニターが閉じます。

注意

- 取り出したSD メモリーカードは、専用ケースに入れるなどして、保管してください。また、誤ってお子様が飲み込むなどのことが無いように、保管場所にもご配慮ください。

リスト画面の操作

本機では、使っている機能に応じていろいろなリスト画面が表示されます。それぞれの使いかたを覚えておくと便利です。

基本的なリストの操作

タブ
それぞれのタブに分類されたリストの先頭行を表示します。

リスト項目
目的の項目を選んでタッチします。

リストバー
リスト項目量の目安とリストの現在位置を示します。

ページ送りタッチキー
リスト項目が複数ページあるときに表示され、タッチするとリストをページ送りします。

情報更新タッチキーの操作

サイドマップ

情報更新タッチキー
リスト項目の仮選択を行い、選んだ項目の地図をサイドマップに表示します。

50 音タブ付きリストの操作

サイドマップなし

50 音タブ
選んだタブの先頭からリスト表示します。
(あ→か→さ→た→な)
同じタブに繰り返しタッチすると、音送りでリスト表示します。
(あ→い→う→え→お)

サイドマップ有り

タブ送り
サイドマップが表示されている場合は、50 音タブが省略表示されます。タッチするごとに隠れている 50 音タブを表示します。

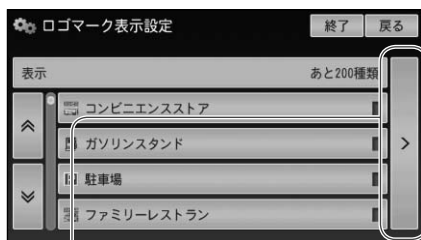
ポップアップメニューの操作

ポップアップメニュー
選んだ項目に選択肢がある場合に表示されます。

チェックタイプリストの操作

チェックマーク
タッチするとチェックマークが表示され、選択中であることを示します。もう一度タッチするとチェックマークが消え、選択が解除されます。

インジケーター付きリストの操作

インジケーター
タッチするとインジケーターが点灯し、選択中であることを示します。もう一度タッチするとインジケーターが消灯し、選択が解除されます。

サイドメニューの操作

サイドメニュー（開く）
サイドメニューを開きます。

▲
▼

サイドメニュー項目

サイドメニュー（閉じる）
サイドメニューを閉じます。

各種メニューの表示

本機のいろいろな機能を使うには、各種メニュー画面を表示して操作します。
各メニューの操作について、詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』*をご覧ください。

ナビメニューの表示

ナビゲーションに関するメニューを操作したいときは、ナビメニューを表示します。

1 ナビゲーション画面に切り換える（→ P14）

2 メニューボタンを押す

▼

ナビメニューが表示されます。

目的地	場所を探すためのメニューです。
設定	ナビゲーションの様々な設定などを行うメニューです。
リアルタイム情報	通信機能を使うためのメニューです。

目的地メニュー

自宅	自宅を目的地に設定します。自宅が登録されていない場合は自宅登録画面になります。
電話番号	電話番号を入力して場所を探します。
住所	住所を入力して場所を探します。
登録地	登録してある場所から探します。
名称	名称を入力して場所を探します。
ジャンル	ジャンルを指定して場所を探します。
周辺施設	自車またはルート周辺の施設を探します。
検索履歴	今までに探した場所の履歴から探します。
お気に入り地点	お気に入りとして登録した場所から探します。
ルート消去	案内中ルートを消去します。

設定メニュー

情報	本機の情報などを確認できます。
設定	ナビゲーションに関する設定ができます。
編集	ルートや登録地の編集、データの消去などができます。

情報

渋滞情報	渋滞情報の確認や取得ができます。
センサー学習状況	センサーの学習状況が確認できます。
接続状態	本機の接続状態が確認できます。
e スタート	運転当日の e スタートの状況が確認できます。
画像表示	SD メモリーカードまたは USB メモリーに保存された画像を確認できます。

設定

ロゴマーク表示設定	地図に表示するロゴマークを設定します。
機能設定	ナビゲーションの機能を設定します。
Bluetooth 設定	Bluetooth 機器の登録・設定をします。
通信接続設定	プロバイダの設定をします。
音量設定	ナビゲーションの案内音量や操作音を設定します。
イージーセットアップ	本機の基本的な設定をガイダンスに従って行います。
リアルタイムプローブ設定	リアルタイムプローブを利用するための初期登録や情報取得の条件を設定します。
その他	カメラやオプションボタン、車両情報、自車位置、セキュリティロックの設定をします。また、設定初期化も行えます。

編集

ルート編集	案内中ルートを編集します。
登録地編集	登録地を編集します。
お気に入り地点編集	お気に入り地点を編集します。
検索履歴消去	検索履歴を消去します。
メモリダイヤル消去	本機に読み込んだメモリダイヤルのデータを消去します。
学習ルート消去	学習ルートを消去します。
走行軌跡消去	走行軌跡を消去します。

リアルタイム情報メニュー

リアルタイムプローブ情報取得	リアルタイムプローブ情報を取得します。
天気予報	天気予報データを取得します。
携帯電話	携帯電話メニューを表示します。
駐車場満空情報	駐車場の満車・空車情報を取得します。
ガススタ価格情報	ガソリンスタンドの価格情報を取得します。

メモ

- リアルタイム情報メニューをお使いになる場合は、あらかじめ Bluetooth 対応の携帯電話の接続と通信設定が必要です。詳しくは『*ナビゲーション＆オーディオブック*』－「*通信設定をする*」をご覧ください。

各種メニューの表示

AVメニューの表示

オーディオに関するメニューを操作したいときは、AV メニューを表示します。

1 AV ソース画面に切り換える（→ P14）

2 メニューボタンを押す

▼

AV メニューが表示されます。

オーディオ設定	オーディオの音を設定するメニューです。
システム設定	オーディオ機能を設定するメニューです。

メモ

- 交通情報 *(→ P44)* を受信中は、AV メニューを表示することができません。

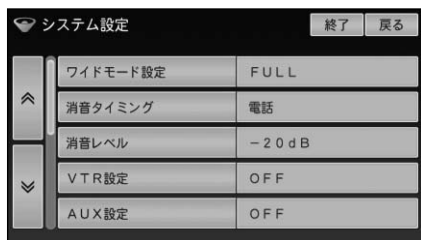
オーディオ設定

オーディオ設定	終了 / 戻る
フェーダー／バランス設定	フェーダー 0　バランス 0
ラウドネス設定	OFF
イコライザー設定	FLAT
ｿｰｽﾚﾍﾞﾙｱｼﾞｬｽﾀｰ設定	±0dB
音場設定（VSC）	OFF

フェーダー／バランス設定	前後左右の音量バランスを設定します。
ラウドネス設定	小さな音量で聴いているときに、低・高音の不足感を補正し、メリハリのある音に設定します。
イコライザー設定	あらかじめ用意された音響調整値（イコライザーカーブ）を使用したり、お好みで調整値の変更をします。
ソースレベルアジャスター設定	AV ソースを切り換えた際に、音量の大きさに違いが出ないよう、FM の音量を基準にして各 AV ソースの音量の差をそろえるよう設定します。
音場設定（VSC）	数種類の音場効果（映画館やスタジオなど）の中からお好みの音場を選んで音質を設定します。

システム設定

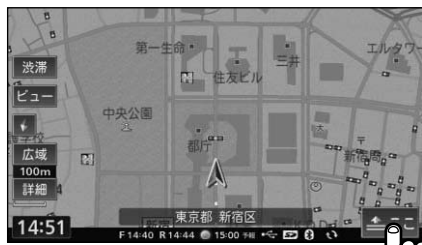
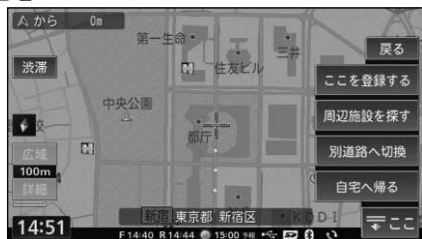
システム設定　終了　戻る

ワイドモード設定	FULL
消音タイミング	電話
消音レベル	−20dB
VTR設定	OFF
AUX設定	OFF

項目	説明
ワイドモード設定	映像系 AV ソース(DVD やワンセグなど）の画面表示に関する設定をします。
消音タイミング	ナビゲーションの音声案内時かハンズフリー通話時またはその両方のタイミングで、一時的にオーディオの音を小さくしたり消したりするかどうかを設定します。
消音レベル	消音タイミングを設定した場合に、オーディオの音をどの程度小さくするかまたは消すかどうかを設定します。
VTR 設定	本機にポータブルビデオなどを組み合わせた場合に、映像を表示するかしないかを設定します。
AUX 設定	本機にポータブルプレーヤーなどの外部機器を組み合わせた場合に、音を出力するかしないかを設定します。
映像画面時計表示設定	DVD などの映像画面上に、時計を表示するかしないかを設定します。
ガイド／ハンズフリー SP 設定	ナビゲーションの音声案内やハンズフリー通話の受話音などを、どのフロントスピーカーから出力するかを設定します。
SD 映像出力設定	ＳＤメモリーカード内に保存された映像ファイル再生時の表示方法を設定します。
DVD ビデオ機能設定	DVD ビデオの再生条件などを設定します。
DivX VOD コード	本機の DivX VOD 登録コードを表示します。
TV 機能設定	テレビ（内蔵ワンセグ／別売地上デジタル TV チューナー）の受信機能を設定します。
iPod ワイドスクリーン	iPod ビデオデータ再生時に、ワイドスクリーン表示するかしないかを設定します。

ここメニューの表示

ナビでよく使う機能を集めたメニューがここメニューです。ここメニューは、表示している画面の状態によって内容が異なります。

1 ここにタッチする

▼

現在地でのここメニュー

ここを登録する	現在地を本機に登録します。
周辺施設を探す	ガソリンスタンドや駅など探したい施設を、現在地周辺またはルート周辺から探します。
別道路へ切換	一般道路と有料道路が並行している場所を走行中、自車マークが実際と異なる種別の道路に乗ってしまった場合に、正しい道路種別に切り換えます。
自宅へ帰る	自宅までのルートを探索します。自宅が未登録の場合は、自宅登録確認メッセージを表示します。

スクロールした場所でのここメニュー

ここへ行く	スクロール位置までのルートを探索します。
ここを登録する	スクロール位置を本機に登録します。
周辺施設を探す	ガソリンスタンドや駅など探したい施設を、スクロール位置周辺から探します。
自宅へ帰る	自宅までのルートを探索します。自宅が未登録の場合は、自宅登録確認メッセージを表示します。

検索した場所でのここメニュー

ここへ行く	検索した場所までのルートを探索します。
ここを登録する	検索した場所を本機に登録します。
詳細情報を見る	検索した場所の名称や住所、電話番号などの情報を表示します。
周辺施設を探す	ガソリンスタンドや駅など探したい施設を、検索した場所周辺から探します。

メモ

- ここメニューを閉じるには、戻るまたはここにタッチします。

オプションボタンの操作

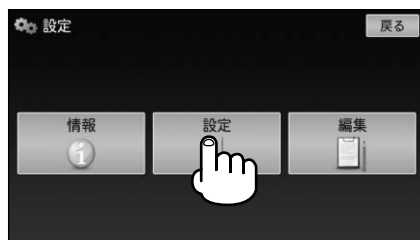
サイドブラインドモニターを接続していない場合、オプションボタン （→ P10）には、あらかじめよく使う機能などをお好みに合わせて設定しておくことで、かんたんな操作で実行させることができます。

オプション設定をする

1 ナビゲーション画面に切り換える （→ P14）

2 メニューボタンを押す

3 設定にタッチする

4 設定にタッチする

5 その他にタッチする

6 オプション設定にタッチする

7 割り当てたい機能を選んでタッチする

オプションボタンに設定できる項目

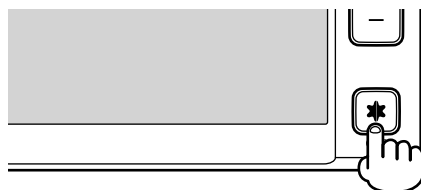
機能	動作内容
e スタート画面を表示する	eスタート画面を表示します。
TV にする	TV ソースを ON にします。
VICS 図形情報画面を表示する	VICS 図形情報画面を表示します。
MUTE を ON/OFF する	一時的にオーディオの音量を消したり（ON）、元に戻したり（OFF）します。
音量設定画面を表示する	音量設定画面を表示します。
自宅へ帰る	自宅までのルートを 1 本だけ探索します。
ソースを換える	AV ソースを順番に切り換えます。
ソースを OFF にする	AV ソースを OFF にします。
リアルタイム情報画面を表示する	リアルタイム情報メニュー画面を表示します。
リダイヤル	直前にかけた相手へ電話をかけます。
ルート編集画面を表示する	ルート編集画面を表示します。
ロゴマーク表示を切り換える	ロゴマークの表示 / 非表示を切り換えます。

メモ

- 本機に別売のサイドブラインドモニターを接続していない場合は「ソースを換える」に設定されています。

オプションボタンを使う

1 設定した機能を実行したい場面でオプションボタンを押す

▼

オプションボタンに割り当てられた機能を実行します。

サイドブラインドモニターを使う場合

本機に別売のサイドブラインドモニターを接続し、サイドブラインドモニターを ON に設定した場合は、ここでの設定に関わらず、オプションボタンを押すと、サイドブラインドモニター映像を表示します。
サイドブラインドモニターを OFF にすると、ここで設定した機能を再び使うことができます。

メモ

- サイドブラインドモニター使用中の場合でも、オプション設定自体は行うことができます。
- 割り当てた機能が有効になるのはサイドブラインドモニターを OFF にした時点からとなります。
- サイドブラインドモニターの ON/OFF について、詳しくは『*ナビゲーション & オーディオブック*』－「*ナビゲーションの設定*」－「*その他の設定をする*」－「*カメラの入力設定をする*」をご覧ください。